

平成25年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	幸せはこぶ「筑北クローバープラン」事業
事業主体 (連絡先)	筑北村 筑北村 こども支援課 升田 一博 0263-67-1161
事業区分	教育及び文化の振興に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	907,200 円 (内支援金 595,000 円)

事業内容

- ・切絵の第一人者である柳沢先生を招へいし「切り絵教室」：あいさつ・対話
- ・伝統文化の代表とも言える茶道を学ぶ「茶道教室」：あいさつ・対話
- ・読書に親しむ機会「読み聞かせ教室」：あいさつ・本
- ・遊休田畑を活用した特産品栽培体験（白菜・筑北米・やしょうま）：汗・対話
- ・未就園～保育園児、小学生を対象とした運動あそび教室
(鉄棒、縄跳び、跳び箱等)：あいさつ・汗
- ・地域の達人から学ぶ「昔あそび教室」(かるた・凧・弓矢等)
：あいさつ・対話 e t s



事業効果

※1 自己評価 (事業実施率) 【 A 】

- ・日本の伝統的な文化「茶道」「切り絵」「かるた」「凧揚げ」等の体験を通して、子どもたちのコミュニケーション能力の活性化、伝統文化意識の醸成が図れた。また、特産品（白菜・筑北米）の栽培、製作（やしょうま）に携わる事を通して郷土愛の醸成が図られた。
- ・読み聞かせを通じた本に親しむ機会の充実が図れた。
- ・運動あそびを通して、筑北の宝である「筑北っ子」の心身の健やかな育成が図れた。
- ・本活動を継続的に実施することで、生まれ育った筑北村への愛着心を育み、「将来は筑北村に住もう」という意識を育て、ひいては人口減少に歯止めをかけ、地域社会の活性化を新しい形で創造していく。

- 【目標・ねらい】
- あいさつをしよう
 - 汗を流そう
 - 本を読もう
 - 対話をしよう

今後の取り組み

※2 自己評価 (事業効果) 【 B 】

筑北色豊かな活動を継続的に実施し、「筑北っ子」の郷土への愛着心を育み、「将来は筑北村に住もう」と思えるような取り組みを目指す。

また、幸せはこぶ「筑北クローバープラン」の更なる提唱を目指して、幼少期から小中学校の子どもは基より、地域ぐるみでの普及促進を図りたい。地域にはまだまだたくさんの「宝」「力」が有り、地域力を活用しての取り組みにも今後も注力したい。

※1 自己評価 (事業実施率) 欄は、「A」90%以上、「B」70~89%、「C」50~69%、「D」49%以下で示すこと。
 ※2 自己評価 (事業効果) 欄は、以下から選択のこと。
 「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた
 「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある